

中学生の職場体験活動を受け入れました

令和5年11月10日

仙台市若林障害者福祉センター

去る令和5年11月7日（火）から11月10日（金）の4日間、仙台市立沖野中学校と仙台市立南小泉中学校の2年生4名を職場体験活動で受け入れました。

4日間ともに、10時から15時まで、自立訓練（機能訓練・生活訓練）事業に携わっていただきました。当センターの概要説明や障害理解に関する研修を行ったほか、実際に利用者様が行っている訓練プログラムの体験、グループ体操やスポーツレクリエーション等の活動を通して、利用者様とコミュニケーションをとっていただきました。

最初は緊張の面持ちだった4名も、利用者様との関わりを経て、笑顔が見られるようになり、「目に見える障害だけが全てではないということが分かり、勉強になりました」や「研修や（失語症の）利用者様とお話を通して、様々なコミュニケーションの取り方があることを知ることが出来ました」等の感想が聞かれました。

今回も職場体験活動で訪れた中学生に対し、障害理解および合理的配慮促進を啓発するきっかけづくりに取り組むことが出来ました。

今後も様々な事業を通して、地域の皆様に障害理解および合理的配慮の啓発の促進に向けて努めてまいります。